

安心できる現場へ 安全対策をデータ利活用で強化



製品コンセプト

※1 バイタルセンシングバンドを装着時に対応。
 ※2 屋内位置情報の取得にはビーコンが必要です
 ※3 熱ストレス: 日本気象学会の「WBGTと気温、湿度との関係」を基に、温湿度にパルス数を加えて算出。
 ※4 身体負荷: カルボネン法などの指標を基に、パルス数から算出した活動による身体負荷を推定。

建設業や製造業などの空調設備が整っていない現場に合わせたソリューションを提供します。苛酷な環境や炎天下での作業から体調を崩し思わぬ事故につながる可能性があります。また、単独作業時に起きた転倒・転落事故の発見が遅れて大事に至ることもあります。IoTを活用して、過酷な環境で働く作業者をしっかりと見守り、安心して働くことができる職場づくりをサポートします。

製品特長

- 作業者の異常可能性(転倒・転落事故)を即時に管理者が把握する事が可能
- 熱ストレス※3や身体負荷推定※4をもとに事故発生前の対策が可能
- 蓄積データ分析することで、具体的改善点を見つけたり、個人ごとに分析することで、作業平準化や負荷コントロールなど細かな対策検討が可能(オプション)

データ活用と効果のイメージ



バイタルセンシングバンド

